

# 米兵による少女暴行事件に対する抗議 実行性のある犯罪防止を強く要請

社会教育団体として青少年健全育成に努めている沖縄県女性連合会では、昨年の12月、沖縄本島で発生した米兵による少女誘拐暴行事件や今年の5月に発生した米海兵隊による不同意性交等致傷事件について、重く受け止め、7月12日（金）臨時理事会を開催し、在沖米国総領事へ抗議、要請することにした。それらを踏まえ、理事7名にて7月25日（木）午後2時より在沖米国総領事館（浦添市当山）へ出向き、米兵による少女暴行事件に怒りを込めて抗議すると共に、日米政府と連携し、合同パトロールの強化（特に米軍によるパトロール増加）、飲酒がらみの事件事故が多発を踏まえ飲酒検問頻度増加等々、下記載のとおり、抗議し要請（強く）を行った。

対応したニコール・リマヌチェリ副総領事：この度の事件について非常に遺憾で残念に思っている。「東京の米国大使へ伝え、基地課題解決再発防止に向け、全力を尽くし対処していく」とした。

米国総領事館への訪問は、思ったより規制が多く戸惑った。

事前に来訪者名簿の提出、身分証明書の確認、写真撮影、録音、スマホ、鍵、傘等々持込み禁止。金属探知機でチェックされ、厳格体制がありました。総領事館敷地内での写真撮影も「禁止」には更に「ビックリ」です。フェンスの中はアメリカ合衆国だな～と感じた。この抗議要請は、非公開で行った。



要請終了後、沖縄タイムス記者の取材に対応

## 沖女連会報



# でいご

発行 (一社) 沖縄県女性連合会  
発行者 與那覇 信子  
所在地 那覇市大道172  
電話 098-884-5333  
FAX 098-884-5343  
メール [okifuren@ac.wakwak.com](mailto:okifuren@ac.wakwak.com)  
編集 広報部

在沖米国総領事  
マシュード・ドルボ 様

### 米兵による少女暴行事件に対する抗議

この度の米兵による少女暴行事件に怒りを込めて抗議します。

沖縄県女性連合会は、各市町村女性(婦人)会の総意を発揚し社会教育関係団体として共通の目的である青少年の健全育成はじめ、その他の明るく住みよい地域社会の実現に努めることを目的とする団体であります。

昨年の12月、沖縄本島で発生した米兵による少女誘拐暴行事件や今年の5月に発生した米海兵隊による不同意性交等致傷事件は、女性の人権問題として絶対に許すことのできない犯行であり、こみ上げる怒りと悲しみをおさえることができません。

戦後78年、私たちは米軍による犯罪に苦しめられ、その度に県民は怒りの声を上げてきたにも拘わらず、またしてもこのような人間の尊厳を踏みにじる事件が繰り返されることに、強い衝撃を受けております。

全国の米軍施設の70%が集中している沖縄県において1972年の本土復帰から今日まで米軍基地があるがゆえの犯罪や事故などが枚挙にいとまなく、住民は不安な日常生活を余儀なくされています。

そのうえ沖縄の米軍基地は、世界各地に紛争が起こるたびに最前線基地となり、平和な島「沖縄」を目指す住民の願いを裏切り続けているのです。

そこで、命を産み育てる私たちは、米兵の犯罪防止策及び日米両国の実行性ある対応に一元となって取り組まれることを強く要請いたします。

令和6年7月25日

一般社団法人 沖縄県女性連合会

会長 與那覇 信子  
副会長 波 平 道子  
副会長 仲村 栗 苗子  
理事 金城 福 枝  
理事 西 平 さと子  
理事 比 嘉 光 子  
理事 勅使河原 雅江  
理事 末 吉 由美子  
理事 照 屋 冴 子  
理事 永 山 敏 子

北部地区連合女性会長 金城 久 子  
中部地区女性連合会長 久 高 清 美  
那覇地区女性連合会長 仲村 栗 好 美  
南部地区女性連合会長 仲村 栗 苗 子  
宮古地区婦人連合会長 本 永 安 子  
八重山地区女性連合会長 川 平 孝 子  
他市町村女性(婦人)会会長

足 跡 前



来賓挨拶  
県生涯学習課 崎山氏

総会議案を報告し厳選な審議が行われ、全ての議案が承認されました。ご協力ありがとうございました。



新副会長(兼レク部長)の指揮で沖女連会歌を合唱♪♪



【米兵事件発生後の流れ】(沖縄タイムス 2024年7月11日より)

|             |                           |
|-------------|---------------------------|
| 2023年12月24日 | 米空軍兵が16歳未満の少女を誘拐し暴行       |
| 時期明かさず      | 外務省が暴行事件を把握し首相官邸に報告       |
| 2024年3月27日  | 那覇地検が米空軍兵を起訴              |
| 2024年4月11日  | 岸田文雄首相がバイデン米大統領と会談        |
| 2024年5月26日  | 米海兵隊員が女性を暴行               |
| 時期明かさず      | 外務省が暴行事件を把握し首相官邸に報告       |
| 2024年6月16日  | 県議選投票開票                   |
| 2024年6月17日  | 那覇地検が米海兵隊員を起訴             |
| 2024年6月23日  | 沖縄戦没者追悼式岸田首相出席 玉城デニー知事と面談 |
| 2024年6月25日  | 昨年12月の事件が報道で判明            |

## 令和6年度 定期総会

日時: 令和6年4月28日(日)

場所: 沖女連会館3階ホール

「地域女性(婦人)会と共に未来にわたす素地作りを目指す」

(一社)沖縄県女性連合会・沖縄県交通安全母の会連絡協議会  
・沖縄県結核予防婦人連絡協議会

令和6年度定期総会(女性会・交母・沖結婦)を4月28日(日)午後1時より沖女連会館3階ホールで開催し、令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画、予算案、及び理事(会長含む)の任期満了に伴う選任等、決議事項の審議を行い全員意義なく承認可決した。

令和7年度「全国女性団体研究大会および九州地区地域婦人大会」当地で開催することに鑑み、会長に與那覇信子氏が再任、副会長に波平道子氏(再任)、副会長に新たに仲村栗苗子氏(レク部長兼)としてが選ばれ、新体制でのスタートが切られた。

また、来賓として県教育庁生涯学習振興課長の米須薫子氏、県生活福祉部副参事の池田佳世氏、県生涯学習課社会教育主事の崎山秀治氏の御三方より祝辞を頂きました。



## 令和6年度 事業予定

| 月  | 日     | 事業                  | 場 所        |
|----|-------|---------------------|------------|
| 9  | 20    | 女性の主張中央大会           | 琉球新報ホール    |
| 9  | 21~22 | 次世代リーダー研修会(第1回)     | 茨城県 筑波大学   |
| 10 | 6~7   | 全国女性団体研究大会          | 京都府        |
| 10 | 19~20 | 次世代リーダー研修会(第2回)     | 茨城県 筑波大学   |
| 10 | 23~24 | 交通安全九州ブロックボランティア講習会 | 福岡県        |
| 10 | 25~27 | 沖縄県産業まつり            | 奥武山公園      |
| 10 | 30    | 交通安全県内一斉キャンペーン      | 6地区        |
| 11 | 17    | 健康づくりフェスティバル        | 沖縄空手会館     |
| 11 | 25~26 | 九州地区地域婦人大会          | 佐賀県        |
| 12 | 8     | 3R運動循環型構築講習会        | 沖縄県女性連合会会館 |

## 令和6年度 沖女連中央宿泊研修会

～共に学び 共に喜び 共に助け合える女性会～

日時：令和6年5月25日(土) 13時～21時

26日(日) 9時～12時

場所：リザンシーパークホテル谷茶ベイ

デジタル化は進みマイナンバーカードやAIで個人情報を把握され、2025年から使用される教科書では性の多様性や新しい家庭の在り方など記述が変化するとしています。そのような中、1月1日に発生した石川県能登半島地震や台湾花蓮地震による沖縄県への津波警報は、様々な形で大きな影響を及ぼしております。毎年のように起こる天災、人災に対して、まさかの時の学習と取り組みを協議し、実践に活かす為の研修会とします。

### 沖女連中央宿泊研修に参加して

八重瀬町女性連合会 永山敏子



去る5月25日(土)～26日(日)に行われた研修会はとても有意義でした。

まず、久高美清さんの防災についての講話ですが、近年、能登半島地震や集中豪雨などいろいろな災害が起こり私達の生活を不安にさせています。これからは防災についての心構えをしっかりと持ち、いざという時いつでも活用できる準備が必要になると思います。私達八重瀬町女性会も久高さんをお呼びして更に踏み込んだ勉強をしたいと考えています。健康ヨガもとても楽しかったです。心も身体もスッキリしました。2日目の平田大一人さんの後援はとても素晴らしかったです。涙あり笑いありのあつという間の時間でした。本当に感動しました。肝心の亜麻和利の最後のシーンでは胸がいっぱいになり久しぶりに泣きました。

次にインボイス制度についてですが、分かるようで分からない説明でした。元々この制度がどういうものかはっきり分からなくて、私達にはあまり活用できない制度なのかなとおもいました。が、中身が少し知れただけでも良かったと思います。

1日目の夕食・懇親会はとても楽しみにしていました。美味しい食事を頂きながら女性会のパワーの凄さを感じました。このパワーがあれば来年の沖縄での全国大会・九州大会もきっとどこにも負けない素晴らしい大会ができると思います。皆で力を合わせて頑張っていきましょう!!!

企画して下さいました

役員の皆様お疲れ様でした。

ありがとうございました。



### 特殊詐欺被害防止対策について

沖縄県防犯協会連合会専務理事 伊波行一氏

- ▶犯罪者と接触しない(不信に感じたら無視、相談)
- ▶詐欺撲滅のための3か条
- ①優良防犯電話機などを活用する
- ②家族とのコミュニケーションを大切に
- ③電話で「お金」や「キャッシュカード」などの話が出たら、一旦電話を切る



### 働き方改革の行政説明について

沖縄県教育庁働き方推進課 主幹 安座間俊一氏

- ▶子ども達に体験してもらい問題を見つけ、周りの人と触れ合いながら解決策を見出していく。
- ▶子ども達により良い教育を行うため、教職員が業務に専念できる環境の整備が必要。
- ▶私達のボランティア活動が、子ども達に伝わり地域の力となる。



### 人づくりの種をまく～文化の力で花咲く感動体験の輪～

脚本家・演出家 平田大一人氏

- ▶子ども達の居場所をつくり、やりたい事を引き出す。
- ▶地域の大人も巻き込まれて地域を知り、活性化する。
- ▶「老いも若きも未来の宝」歌、踊りで脳が活性化。
- ▶「肩車の法則」肩車すると子供の視線が高くなり、どんどん成長していく。
- ▶子どものやる気を伸ばすのも蓋をするのも大人であり地域である。



### 女性、婦人会と地域防災の連携について

沖縄県消防協会会長 久高美清氏

- ▶地域における防災活動において女性会、婦人会はなくてはならない存在である。
- ▶災害に対する心構え
- ①「自分の命は自分で守る」優先先に行動!
- ②災害をあまく見ない「自分は大丈夫と思わないこと」
- ③地域の人みんなで協力する



### 健康実技 歩き方リセット術

日本能力開発推進協会

姿勢改善アドバイザー 森美智代氏

- ▶歩き方が変われば人生が変わる
- ▶関節を動かし、柔軟体操をすることで関節の稼働域が広がり、きれいに見える立ち方、きれいに見える歩き方ができる。
- ▶無意識にできるように身体に覚えさせる術。



### インボイス制度について

沖縄国税事務所インボイス係 山野健児氏

- ▶令和5年から開始した消費税の仕入れ税額控除の方式。
- ▶課税事業者が発行するインボイス(適格請求書等)に記載された税額のみ仕入れ税額控除できる。
- ▶事業者間での請求書の記載方法であるが、任意ではあるが登録が必要。



### 令和6年 春の全国交通安全運動出発式

日時：令和6年4月4日(木) 午前10時 場所：沖縄県警察本部玄関前

新一年生の安全な登下校を願い、出発式が行われ、損害保険会社から黄色のランドセルカバーとワッペンが贈られた。また、那覇市内の小学校新一年生代表10名による交通安全宣言が元気に響き渡った。

【沖交母の会 参加者21名】



### 「沖縄の青少年を健やかに育てる県民大会」共同アピール 地域の子は地域で育てる

令和6年7月12日(金) 15:00～ 場所：パレット久茂地前広場

沖縄県社会教育関係団体等連絡協議会が、青少年健全育成の「共同アピール」を発信。全ての子ども達が安全で安心に過ごせる地域社会づくりについて、小・中・高・大人とそれぞれ宣言し、大人の部から与那原町女性会の諸見里史子氏が

「愛をともし」「夢をかたる」と題し、愛のあかりで地域の子を照らし、夢を語りかけることで、子ども達が夢を見つけるきっかけになると高らかに宣言しました。



## 第4回女性の健康づくり支援「ナプちゃんの日」 日時:令和6年7月2日(火) 10:00~14:00 場所:沖縄タイムス社 1F エントランス

主催:一般社団法人 沖縄県女性連合会 共催:ユニ・チャームメンリッケー株・NPO法人日本コンチネンズ協会沖縄県支部  
協賛:ホームセンターさくもと 後援:沖縄県・琉球新報社・沖縄タイムス社・ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送 助成:公益財団法人 結核予防会

**女性の健康づくり**

**7月2日は「ナプちゃんの日」**

**生理用品の無料配布**

配布日時: 7月2日(火) 午前10時~午後2時  
配布場所: 沖縄タイムス社1階ロビー

**内容**  
必要な方に生理用品や失禁用ナプキン及び幼児用パンツをお渡しします。また、女性の健康や悩み、困りごとに際する相談コーナーを設け専門の相談員が対応いたします。

※お気軽にいらしてください

主催: (一社) 沖縄県女性連合会 TEL 098-884-5333  
共催: ユニ・チャームメンリッケー株式会社  
協賛: ホームセンターさくもと  
後援: 沖縄県・琉球新報社・沖縄タイムス社・ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送 助成: 公益財団法人 結核予防会



沖縄県は貧困率や一人親家庭が全国ワーストとし、低年齢出産、非正規雇用者が多く最低賃金、パートナーによるDV等により貧困、孤立、孤独が生まれている事に鑑み、女性連合会においては、女性の健康づくりの一環として、7月2日を語呂合わせで「ナプちゃんの日」と定め、生理用品や幼児用パンツ等の無償配布の支援を続け、今年で4年目を迎えた。会場の沖縄タイムス社1Fエントランスでは生理用品2,000人分の他、近年の物価高騰を踏まえ、パンや卵、乾麺等の食料品も提供した。また、女性の健康に関する相談ブースを設け、専門の相談員が無料で対応した。会場に来られない離島の方には地域の婦人会を通して支援を行っている。

相談医師: 与那原中央病院看護師長  
あさひ訪問看護ステーション代表  
※相談一部掲載

相談者: ①74歳②72歳女性 ③72歳女性 ④70歳女性  
相談事: 以前に、泌尿器外来通院中だが、治らず外来受診を中断  
・去年から、尿が間に合わない。足も悪い。夜中3回起きる  
・咳やくしゃみをしたときに漏れる。トイレに間に合わない。  
又は間に合わない感じがする。 ・膝が痛い

(回答)  
・骨盤底筋体操指導、日常の生活の中で、体操を取り入れる。  
・出産後に骨盤底筋のゆるみや加齢とともに筋力低下します。  
・泌尿器科へ相談もあり。  
・すぐに大きい病院よりは、近くのクリニックを受診して下さい。  
・膝サポーターを提案。太ももの筋肉を鍛えると良い。

相談者: ⑤49歳女性  
相談事: 更年期か。顔がほてったりするときがある。  
手足は冷たくなったりしない。

(回答)  
・年齢的な事で人によって症状は変わる。  
生活に支障が出るならば婦人科を受診した方がいい。  
更年期をネガティブにとらえず、前向きにとらえていく。

相談者: ⑥40代女性  
相談事: 3週間生理が続いている。(回答) 病院受診を促します。



## 令和5年度 緑の普及啓発事業「寄せ植え講習会」

花や緑は、環境の改善に資する身近な自然であり、美しい街づくりを進める貴重な役割をはたしています。身近な草花や樹木・ハーブを組み合わせた寄せ植え講習会を開催し緑豊かな潤いのある生活空間の実現に向けてと共に花や緑のある街づくりの推進活動を実施した。  
(今回は大宜味村婦人連合会、宜野湾市女性連合会、八重瀬町女性連合会、読谷村女性の会キラリ、久米島町女性会の5団体)



大宜味村婦人連合会 25名  
場所: 大宜味村中央公民館  
日時: 令和6年2月24日(土)



宜野湾市女性会連合会 30名  
場所: 宜野湾市民会館  
日時: 令和6年2月9日(金)



八重瀬町女性連合会 22名  
場所: 具志頭改善センター  
日時: 令和6年2月18日(日)



読谷村女性の会キラリ 20名  
場所: 読谷村喜名公民館  
日時: 令和6年3月30日(土)



久米島町女性会 10名  
山里ゆんたく市場  
日時: 令和6年5月18日(土)

### 編集後記

今年度から広報部の担当となり「写真を撮る」ことを意識して事業に臨んでいました。が、いざ広報誌作成の段階になると「良い写真が無い」焦りました。今後は写真撮影はこまめにしようと思います。

仲村渠好美

初めての広報誌づくり。会長に言われるがまま広報部に配置されましたが正直気が重かったです。そして、いよいよ編集作業が始まり、これで良いかなと持ち込んだ原稿に容赦のないダメ出し。写真の編集、文章、記事の配置ほとんどやり直しました。会長が鬼の編集長に見えました(-.-)

勅使川原雅江

# 新 理 事 ・ 代 議 員 の 紹 介

## 沖縄県女性連合会 副会長 仲村渠 苗子



皆様こんにちは、令和6年度副会長に任命されました仲村渠ともうします。女性会に関わって40年余り、地域の諸団体として活動していた私は、「出来る分が良いよ」という言葉をかけ、いろんな方々に声をかけ、女性団体の素晴らしさを訴えてきました。近年は会員減少、高齢化、あるいは女性会の消滅等、心が痛くなるほどの会話が飛び出し、私達が今までやってきた事は何？と自問自答しながらも現在に至っている状況です。そんな私が県の執行部として努める事が出来るのか！会長の足手まといになるんじゃないかとすごく悩みました。しかし、先輩方の強い後押しや、励ましの言葉に共感し、皆で作り上げていく、沖女連を與那覇会長を支えながら頑張ってみようとの底からふつつつと湧いてきたのがつい昨日のように思えてなりません。来年は全国大会という沖女連75年の歴史の中でもっとも重大な年を迎えます。チーム一丸となって成功に向けて突き進もうとおもいます。

## 沖縄県女性連合会 理事 勅使川原 雅江



今年度沖女連理事に就任いたしました恩納村女性会会長の勅使川原です。村の会長、地区の副会長、県の理事役職も増えましたが楽しみも増えました。会員減少等課題は盛りだくさんですが私達が生き生きと活動していれば会員も少しずつも増えていくのではないのでしょうか？移住して26年今こうして村、地区、県の活動が出来るのは皆様のご協力と支えがあっての事と思います。今後共よろしくお祈りします

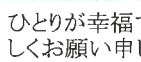
## 大宜味村婦人連合会 会長 大田 博美



学齢期を過ぎた大宜味村に移住してから3年。同級生の進めで婦人会に入会し、まだまだ学び足りずで役不足ではありますが、今年度より村婦人会会長を務めさせて頂く事になりました。昭和23年の創立から、明るく住みよい地域づくりを指針としこれまで幅広く活動を繋げてこられた、パワー漲る会員の皆様の力を借りながら自分の歩幅で無理なく楽しみながら活動に取り組んで行きたいと思っております。今後共にご指導共にご交流を頂きますよう宜しくお願い致します。



## 読谷村女性の会キラリ リーダー 高橋 加代美



今年度より、読谷村婦人会改め、『読谷村女性の会キラリ』の今年度リーダー高橋加代美です。読谷村婦人会は、1914年に県内初の婦人会として発足されまして、女性の地位向上地域社会の発展に寄与する事を目的にさまざまな活動を行ってまいりました。実にその歴史110年を誇ります。この節目を機に、名称を『読谷村女性の会キラリ』へ改め、変化する時代に合わせて、多様化する価値観を尊重し、自分らしさを存分に発揮できる『読谷村 女性の会』を目指します。参加者が主体的に学び、地域と楽しく関わって行ける環境づくりをしていきます。そして、すべての女性一人ひとりが幸福で共に地域社会の発展に寄与する事を旨として『読谷村女性の会キラリ』の新出発です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 与那国町女性連合会 会長 前外間 洋子



初めまして、与那国女性連合会の会長としております。前外間洋子(まえほかまようこ)と申します。長年に渡り与那国婦人会が途絶えていた事もあり、婦人会も新しく名称も女性会にかわりつつあることのきっかけもあり、令和5年の9月に与那国女性連合会を発足いたしました。最西端の島・与那国島を…女性会も活動する事で、出来る人が出来る時に出来る事を継承していく部分…新しいものを取り入れながら…人との繋がりを大事に…繋げ…繋げる…繋がる…魅力ある与那国を発信できたらと思います。

## 竹富町女性連合会 会長 玉代勢 りみ



今年度、名称を竹富町女性連合会に変更しました。当連合会の特徴は海を隔てた5つの島15の地域に散らばっています。会員が子育て世代、平成世代が多数在籍し中高年の昭和世代まで入混じる大所帯です。しかし昨今、ネットを最大限活用し、結びの海とし世代や島による地域差など多様な価値観が融合し、元気で明るい活動的な連合会です。今後も地理的条件、世代間ギャップも乗り越え、集い、学び、繋ぎ、社会への貢献と活動していきたいと思っております。

## 北中城村女性会 会長 平安山 和美



令和6年4月より会長を務めることになりました。平安山和美です。どうぞ宜しくお願いします。私は、誰もが幸せに暮らせる社会を目指して2年前より村議員としてお仕事をさせて頂いております。本村は、婦人会から女性会へと名称が変わり、会の活動も77年目を迎えました。多様性を大切にこれまでもこれからも[楽しく]を合言葉に活動に取り組んで参りたいと思っております。

任期満了に伴う退任者(理事・代議員)へ感謝状贈呈(令和6年度定期総会にて)



北中城村女性会 安里恵さん



沖縄市女性連合会 川上の子子さん



読谷村女性の会キラリ 伊佐ちえ美さん



大宜味村婦人連合会 新城喜代美さん

ご苦労様でした



他退任者

- ★沖縄県女性連合会 上間 初美さん
- ★竹富町女性連合会 池村 久美さん
- ★与那国町女性連合会 前楚 美津子さん

令和6年度 高齢者活躍人材確保育成事業  
(沖縄労働局委託事業)

今の暮らしにちょうどいい働き方一緒に考えてみませんか？

# シルバー人材センター 会員大募集！

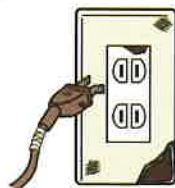
週2・3日働きたい

孫にお小遣いをあげたい

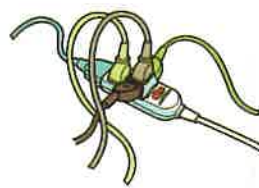
お問い合わせ…あなたの街のシルバー人材センターまで  
(公社)沖縄県シルバー人材センター連合  
☎(098)871-0330

## チェックしましょう！ 家庭の電気安全

こんな使い方は危険です！



傷んだプラグやコンセントは使わないようにしましょう



定格容量を超えたタコ足配線はやめましょう



ぬれた手で電器器具にさわるのはやめましょう

弊協会では、電気を安心してお使いいただくために、沖縄電力㈱から委託を受けて、みなさまのお宅に4年に1度お伺いし、電気設備の安全調査を行っています。この調査では、「漏電はないか?」「分電盤に異常はないか?」などを確認します。

安全で快適な電気使用のために、電気設備の安全調査にご協力をよろしくお願い致します。

この調査では料金を請求することはありません。調査を装ってお客さま宅を訪問し、調査料や修理代金などをだまし取る「ニセ調査員」による詐欺事件が発生しています。不審と思われる場合は、弊協会までご連絡ください。

電気は正しく安全に！

一般財団法人 沖縄電気保安協会

〒900-0036 那覇市西三丁目8番21号  
TEL 098-866-4946(代表)